

平成 28 年度 安曇野検定

問題用紙 一般の部【講座編】 検定時間 60 分間

◎指示があるまでは、この問題用紙を開かないでください。

◎試験開始までに、次の注意事項をご確認ください。

- 解答用紙に、受検番号・氏名を記入してください。
- 問題は、全部で 50 問です。
- 解答は、すべて四者択一式です。解答用紙の所定の欄の番号をはっきりとわかるように○で囲んでください。（複数記入は無効です。）
- 鉛筆又はシャープペンで記入してください。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消して、書き直してください。
- 問題用紙に落丁・乱丁・印刷不鮮明などがある場合は、係員に申し出てください。
- 試験開始後、30 分～50 分までは退出を認めます。

◎35 問以上の正解で合格です。結果については、2 月 17 日(金)以降に受検者本人宛てに通知します。

◎この問題用紙はお持ち帰りください。

平成 29 年 1 月 29 日
安曇野市教育委員会

～松沢求策と自由民権運動（第1回講座）～

第1問

明治時代の自由民権運動のリーダーであった松沢求策に関する記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 穂高等々力町に生まれ、生家は醤油屋で、その元は染物屋だった
- ② 20歳で拾ヶ堰の堰守を務めた
- ③ 日本で最初の政党「自由党」の結成を提案した
- ④ 岩倉具視らの弾圧を受けて、32歳でこの世を去った

第2問

松沢求策が自由民権運動に目覚めた背景には、彼が若かりし頃に務めたある役職の仕事が影響しているとみられています。農民からの税金の集金を担ったその役職名は何でしょうか。

- ① 名主 ② 百姓代 ③ 伍長 ④ 与力

第3問

松沢求策が学んだ私塾の教師であり、貞享騒動（百姓一揆）の主導者・多田加助を、人民の権利を主張した先駆者として「民権之宗」と評した人物は誰でしょうか。

- ① 板垣 退助 ② 武居 用拙 ③ 植木 枝盛 ④ 井口喜源治

第4問

松沢求策らによる国会開設運動の成果として、ある国民の権利が大日本帝国憲法に規定されました。この権利とは何でしょうか。

- ① 生存権 ② 建白権 ③ 請願権 ④ 教育権

第5問

昭和22年に施行された日本国憲法第97条では、松沢求策ら先人たちの働きがあって、日本国民の有するある権利が規定されました。この権利とは何でしょうか。

- ① 基本的人権 ② 選挙権 ③ 直接請求権 ④ 国民審査権

～山の日制定記念 田淵行男（第2回講座）～

第6問

山岳写真家の田淵行男が、その著書『山は魔術師 私の山岳写真』の中で、「画面構成上絶対に有利なこと」と述べ、その意味や効果を尊重して意識的に写真の図柄に取り入れていた要素は何でしょうか。

- ① 黒い部分 ② 雲 ③ 木 ④ 白い部分

第7問

ナチュラリストであった田淵行男の経歴や思想等に関する記述として、正しいものはどれでしょうか。

- ① 41歳の6月、常念乗越にて、高山蝶「タカネキマダラセセリ」の幼虫を発見し、以降ギフチョウ、ヒメギフチョウなどの生態研究を進めるとともに、「日本産蝶類図説」の作成を目指して、精力的に細密画を描き始めた
- ② 農薬類の問題を告発したレイチェル・カーソンの著書『沈黙の春』の出版前から、アシナガバチの観察を通じて、農薬の空中散布による生態系への影響を認識していた
- ③ 57歳の時に出版した『アシナガバチの生態 小さなラガーたち』は、生態研究書として海外からも高い評価を得た
- ④ 晩年、知床原生林問題をきっかけに、人が立ち入ることによって自然の植生や動物の生態を大きく乱すことを懸念するようになり、自然林への立ち入り規制を強化すべきだという自然保護重視の立場をとった

第8問

田淵行男に関する次の記述のうち、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 東京の女学校の教師だった時代には、学業のかたわら、生徒を引率して北アルプスや近隣の山の集団登山を指導した
- ② 北アルプスの踏査の成果を実らせた『高山蝶』は、英文を併記した蝶類の生態研究書として海外からも高い評価を得た
- ③ 「百山百楽」を掲げ、いろいろな山に登ることを通して、山に親しみ自らの研究を深めた
- ④ 1975年に放映されたNHK連続テレビ小説「水色の時」は、田淵行男を主人公の父親役のモデルとして描いたドラマだった

第9問

右の写真に丸枠で示す部分は、6月中旬から7月上旬頃、常念乗越付近から見える中岳の雪形です。田淵行男が最高傑作と称するこの雪形の名前はどれでしょうか。



- ① 舞鶴 ② 常念坊
③ 代馬 ④ 舞姫

第10問

右の図柄は田淵行男の持ち物などに書かれているトレードマークであり、ある文字の篆書体^{てんしょうたい}をデザイン化したものです。このある文字とは次のうちどれでしょうか。



- ① 田 ② 淵 ③ 行 ④ 男

～山の日制定記念 北アルプス登山道開拓者たち（第3回講座）～

第11問

槍ヶ岳登拝信仰を興した江戸後期の念仏行者、播隆上人に関する記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 槍ヶ岳への登拝は、文政・天保年間に交易の道として開削された飛州新道を通して計5回行われ、1回目からその案内役を務めていたのが三郷小倉の中田又重である
② 4回目の槍ヶ岳登山で開闢^{かいびやく}を達成し、その際、槍の穂先にかけた「善の綱」として三郷温の務台家から提供された藁で製作した藁縄が用いられた
③ 2回目と4回目の槍ヶ岳登山の際、穂高連峰への登頂にチャレンジしたが、槍ヶ岳から穂高連峰に抜ける道が非常に険しかったため断念した
④ 三郷温には、鍋冠山で冬籠り用の小屋掛を図った際に負傷した傷を癒すために滞在した阿弥陀堂の跡地がある

第12問

播隆上人が槍ヶ岳から縦走し、笠ヶ岳で体験した御来迎^{ごらいこう}は、山岳ならではの気象現象によるものです。その現象を何というのでしょうか。

- ① 薄明光線（光芒） ② ブロッケン現象
③ 放射霧 ④ 太陽柱

第 13 問

北アルプス表銀座縦走路「喜作新道」に関する次の記述のうち、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 喜作新道は、小林喜作とその長男一男の親子2人で、誰の手も借りず、3年足らずの間に完成させた
- ② 喜作新道の起点となる大天井岳付近の切通岩には小林喜作のレリーフが設置されている
- ③ 喜作新道の完成後、槍ヶ岳直下に建設された「殺生小屋（現、殺生ヒュッテ）」は、猟師が獲物の皮を剥いだりする狩猟用の山小屋だったことに由来している
- ④ 喜作新道が完成した大正時代に、その新道を活かして15か所の山小屋を建設し、槍・穂高連峰を周遊する「山岳リゾート構想」が描かれている

第 14 問

北アルプスに登る際、小林喜作を常にその案内役に指名し、「喜作新道」の命名者といわれている画家は誰でしょうか。

- ① 百瀬亥三松 ② 吉田 博 ③ 山本 茂実 ④ 上條嘉門次

第 15 問

「日本アルプス」の名を世界に知らせた英国人ウォルター・ウェストンの経歴や功績として正しいものはどれでしょうか。

- ① 造幣寮の化学兼冶金技師で、「日本アルプス」を初めて称えた
- ② 飛騨山脈を初めて「日本のアルプス」と称した
- ③ 中部山岳地帯への外国人旅行者にとって必読のガイドブック『中部・北方日本旅行案内』で、「日本のアルプス」を初めて活字で示した
- ④ 小島烏水ら有志による東洋初の山岳会の設立に寄与した

～山の日制定記念 「常念を見よ」佐藤 嘉市（第4回講座）～

第 16 問

常念岳をこよなく愛した佐藤^{かいち}嘉市に関する記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 大正5年から8年にかけて堀金尋常高等小学校長として活躍した
- ② 前常念岳の石室は、佐藤嘉市の尽力により県からの助成を得てつくられた
- ③ 佐藤嘉市校長は、毎週月曜日の朝礼の度に「常念を見よ」と言い続けていたため、「常念校長」とも呼ばれた
- ④ 今年でちょうど100回目を迎えた信濃木崎夏期大学の第1回目に参加した

第 17 問

小説『安曇野』を著した臼井吉見は、堀金尋常高等小学校時代、佐藤嘉市校長に強い感化を受けました。その『安曇野』第5巻の中で、佐藤嘉市は何という名前で登場するのでしょうか。

- ① 藤山^{とうざん} ② 桐山^{とうざん} ③ 嘉山^{かざん} ④ 常山^{じょうざん}

第 18 問

常念嶽研究会の立ち上げに際し、佐藤嘉市が抱いていた常念岳に対する思いや願いに最も近いと考えられる記述はどれでしょうか。

- ① ライチョウや高山植物などの貴重な自然を保護し、美しい景観を保全して欲しい
② 誰もが安全で気軽に登山できるよう、常念乗越までロープウェイを設置して欲しい
③ 常念山麓に、温泉や森林環境を活かした宿泊所など登山者のための施設を建設して欲しい
④ 自然資源の観光・産業面での活用を図り、登山や研究、山に親しむことを通じて青年らの精神的な向上にも役立てて欲しい

第 19 問

大正7年に、佐藤嘉市が同行した「常念岳・槍ヶ岳・燕岳地方地質調査」のルートとして正しいものはどれでしょうか。

- ① 一ノ沢 → 常念乗越 → 槍沢 → 槍ヶ岳 → 二ノ俣 → 大天井岳 → 燕岳 → 中房温泉
② 中房温泉 → 燕岳 → 大天井岳 → 喜作新道 → 槍ヶ岳 → 二ノ俣 → 常念岳 → 三股
③ 三股 → 常念岳 → 二ノ俣 → 槍ヶ岳 → 槍沢 → 大天井岳 → 燕岳 → 中房温泉
④ 中房温泉 → 燕岳 → 東天井岳 → 二ノ俣 → 槍ヶ岳 → 槍沢 → 常念乗越 → 一ノ沢

第 20 問

佐藤嘉市本人や当時嘉市と関わりのあった常念嶽研究会の人々の肉声を録音し、大正から昭和初期にかけての常念岳を中心とした登山史を記録し、後世に伝えようとした人物は誰でしょうか。

- ① 輪湖 卓三 ② 臼井 文美 ③ 務台 理作 ④ 折井 満

～「安曇野の昔話」の主人公たち（第5回講座）～

第 21 問

日本民俗学の創始者である柳田国男が、口頭伝承を分類した3つのうちに含まれないものは次のうちどれでしょうか。

- ① 民話 ② 伝説 ③ 世間話 ④ 昔話

第22問

天地創造神話である「デーラボッチャ」伝説において、デーラボッチャが東山の神様に頼まれた仕事の最中に、もっこの土を落としてできたと伝えられている山はどれでしょうか。

- ① 押野山 ② 有明山 ③ 長峰山 ④ 室山

第23問

穂高宮城を舞台にした「八面大王」伝説に関する記述として、正しいものはどれでしょうか。

- ① この話を収録した文献としては、昭和11年に刊行された『長野県町村誌』が最も古い。
② 八面大王という鬼が住んでいたという有明山の麓にある魏石鬼の岩窟は、石の机を意味するドルメン式古墳と呼ばれる遺跡で、立て石に平たい岩石を載せてつくられている
③ 山鳥の尾羽の矢で八面大王を倒した武将・坂上田村麻呂は実在の人物で、陸奥平定に向かう道中、信濃国で賊徒退治をした史実がこの話のもとになっている
④ 「八面大王」伝説と一体的に語られることがある「矢村の弥助」の話は、「鶴女房」系の異類求婚譚または動物報恩譚に分類される

第24問

4月上旬から5月上旬にかけて常念岳に見える雪形にまつわる伝説で、修験者と山姥の話が一つになって伝えられている「常念坊」には、いくつか特定の地名が出てきます。その地名として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 新田 ② 牧 ③ 田多井 ④ 岩原

第25問

全国各地にある「河童駒引」伝説の一つ「万水川の河童」の話で、いつも悪さをしていた河童が、主人公の相馬安兵衛から許しを得る代わりに相馬家に教えたこととは何だったでしょうか。

- ① 膳椀を借りる方法 ② 接骨の術
③ 潜水の術 ④ 魚を獲る方法

～「興味津々あづみのFOOD」展から－日常食と儀礼食－（第6回講座）～

第26問

安曇野の食文化の一つで、お盆に食されるものとして、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① ヨセ ② 天ぷら饅頭 ③ 塩丸いか ④ イゴ（エゴ）

第27問

和食は日本人の伝統的な食文化のことであり、ユネスコの無形文化遺産にも指定されていますが、その和食と定義付ける要素として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 正月などの年中行事と密接な関わりがあること
- ② 自然の美しさや季節の移ろいを表現していること
- ③ 味付けや盛り付けなどが伝承様式に基づき不変であること
- ④ 多様で新鮮な食材とその持ち味を尊重していること

第28問

安曇野の食文化の歴史や特徴に関する記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 冬野菜などは畑に埋けたり、台所の室を利用することで凍みを防いだ
- ② たくさん採れた山菜などを塩漬けにして保存していた
- ③ 氷餅などは凍みを利用した代表的な保存食である
- ④ 遡上してきた鮭を釣って燻製にして保存していた

第29問

各家庭で食材を得る場として主に女性が管理している前栽畑せんざいばたけに関する記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 前栽畑とは日々の献立に必要なものを作る屋敷の近くにある畑のことである
- ② 女性たちは前栽畑で作る作物やその食べ方について、お茶飲み話で情報交換をするが、種や苗のやりとりまですることはまずない
- ③ 前栽畑で作られる珍しい野菜などから新しい料理が生まれることがある
- ④ 前栽畑では季節ごとに様々なものが作られている

第30問

餅なし正月と呼ばれる文化で、正月に餅の代わりに食べられる料理として、最も適切なものはどれでしょうか。

- ① 芋汁
- ② おやき
- ③ 大根飯
- ④ シロウリの粕漬

～拾ヶ堰開削 200 年（第 7 回講座）～

第 3 1 問

拾ヶ堰は長さ15kmと安曇野では最長の横堰ですが、縦堰と横堰の特徴に関する記述として、最も適切なものはどれでしょうか。

- ① 横堰は中世の早い時期から造られていた
- ② 横堰よりも縦堰の方が堰^さ濬いなどの維持管理コストがかかるという難点があった
- ③ 縦堰は横堰よりも広い範囲を灌漑することができた
- ④ 横堰はほぼ同じ標高のところを流れている

第 3 2 問

勘左衛門堰は寛文 2 年（1662 年）に開削に着手され、現在よりも標高の高い所を流れていました。この勘左衛門堰に関する記述として、最も適切なものはどれでしょうか。

- ① 開削当時から現在まで、常に奈良井川から取水していた
- ② 拾ヶ堰の開削が計画されていたころ、吉野村では、勘左衛門堰の枝堰である百石堰のおかげで、100石の米が収穫されていた
- ③ 江戸時代を通じて、勘左衛門堰の流路は変わらなかった
- ④ 流末部の水不足を解消するため、天明 2 年と寛政 10 年に改修工事が行われ、一定の効果が得られた

第 3 3 問

拾ヶ堰は着工から竣工までわずか 3 か月という短期間で開削されました。拾ヶ堰の開削の計画や工事に関する記述として、最も適切なでないものはどれでしょうか。

- ① 計画段階では堰筋の見立てを綿密に行い、何度も流路を見直した
- ② 松本藩の役人が非協力的で、大庄屋や各村の庄屋たちが計画・工事の責任を全て負った
- ③ 工事区間を分割したことで、3 か月という短期間で工事を終わらせることができた
- ④ 梓川を横断させるために牛柵や片土手を用いた

第 3 4 問

拾ヶ堰の開削は、安曇平の発展につながりました。拾ヶ堰の効果や役割に関する記述として、最も適切なでないものはどれでしょうか。

- ① 中堀新田村が開発されるきっかけとなった
- ② 拾ヶ堰の井掛^{いが}りの村で石高が増えた
- ③ 拾ヶ堰より上流部にある保高村の上原や柏原村の塚原の集落開発につながった
- ④ 水運として松本から柏原村の間の物資の運搬にも利用された

第35問

拾ヶ堰は、奈良井川より取水しており、現在は安定して水が供給されています。現在の拾ヶ堰の取水口である頭首工の様子を写した写真はどれでしょうか。



①



②



③



④

～荻原守衛－愛は芸術なり 相剋は美なり－（第8回講座）～

第36問

荻原守衛の号「碌山」は、夏目漱石の書いたある小説の中の登場人物「碌さん」に由来しているといわれています。碌山が愛読していたというその小説のタイトルはどれでしょうか。

① 野分

② 二百十日

③ 道草

④ 坑夫

第37問

もともとは画家を志していた荻原守衛（碌山）が、その後、彫刻家に転身したきっかけとして最も適切なものはどれでしょうか。

- ① フランスからの帰路にイタリアやエジプトで、真の彫刻作品を数多く目にしたこと
- ② 相馬黒光への思慕の念がかなわず絶望したこと
- ③ パリでロダンの『考える人』を目にして衝撃を受けたこと
- ④ 渡米先のフェアチャイルド家で彫刻家としての才能を見出されたこと

第38問

荻原守衛（碌山）の代表作『女』に関する記述として、最も適切なものはどれでしょうか。

- ① 碌山が制作した全15作品の中で一番初めにつくられた作品である
- ② その造形からはロダンの『ダナイド』が想起させられる
- ③ 人間精神の高度なあり様を象徴した作品とも評されている
- ④ トルソーでありながら究極の美しさを感じさせる作品である

第39問

荻原守衛（碌山）は、鎌倉の成就院に自刻像として伝わる木像に、文覚上人の本質を見て取り彫刻『文覚』を制作しました。この本質とは次のうちどれでしょうか。

- ① 苦しみ ② 絶望 ③ 昇華 ④ 心の強さ

第40問

明治以降の彫刻作品で重要文化財に指定されている全6作品のうち、2作品が荻原守衛（碌山）の作品です。そのうちの1つは『女』ですが、もう1つはどれでしょうか。

- ① 戸張狐雁像 ② デスペア ③ 労働者 ④ 北條虎吉像

～相馬愛蔵と黒光【前編】（第9回講座）～

第41問

相馬愛蔵の著書『一商人として』の中で、愛蔵・黒光夫婦が東京へ移り住むことになったきっかけとして記述されている最も適切なものはどれでしょうか。

- ① 親交のあった荻原守衛（碌山）が画家を目指して東京に移り住んだため
- ② 養蚕業の衰退で家業の蚕種製造の仕事が少なくなり、将来の生活に不安を感じたため
- ③ 黒光が安曇野暮らしでは将来の希望が見えず、子どもの教育も不安で、病気になったため
- ④ 東京牛込の日本キリスト教会で、夫婦で信仰していたキリスト教の洗礼を受けるため

第42問

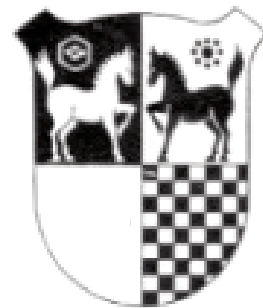
相馬愛蔵・黒光夫婦による中村屋の創業の経緯やその後の経過の記述として、最も適切なでないものはどれでしょうか。

- ① 居抜きで譲り受けた東京帝国大学前の中村屋をパン屋として開業したのが最初である
- ② 関東大震災で最初の店舗が大きな被害を受けたため、新宿にある現在地に移転した
- ③ 新宿の現在地への移転後は、新進の芸術家たちが出入する交流の場となっていた
- ④ 三越の新宿進出で売上げが激減したが、これを機に発奮して経営を立て直した

第43問

右の図は、中村屋の商標の一部を隠したものです。4つの区分のうち上半分は、双馬すなわち相馬（中村屋創設者）を表わし、下右のチェックは、商売を意味しています。

白色で隠してある下左には、正確または正直を表わすあるものが描かれています。「売る側も買う側も共に幸せになれる商売」という思いも込められているという、そのあるものとは何でしょうか。



資料：図録『相馬愛蔵・黒光のあゆみ』（昭和43年 株式会社中村屋）、一部加工

- ① 秤^{はかり} ② 枰^{ます} ③ 物差し ④ 算盤^{そろばん}

第44問

相馬愛蔵・黒光夫婦は、近代の激動の時代に身を挺^{てい}して国際交流を実践した人々としても知られています。これに関連するエピソードの記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 愛蔵は長野県中学校松本支校で学んでいた時代から英語が得意だった
② 黒光は早稲田大学の教授たちとロシア語やロシア文学の研究をしていた
③ 愛蔵・黒光夫婦はインド独立運動の首領ラス・ビハリ・ボースを匿い保護した
④ ロシア革命のボルシェビキとして疑われた詩人エロシェンコが中村屋に身を寄せた

第45問

現在、相馬愛蔵・黒光夫婦と安曇野とのゆかりや安曇野ゆかりの人物との関係を示す記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 愛蔵の生家である相馬家の建物が、現在も穂高白金に残されている
② 穂高東中学校の校内にある荻原守衛（碌山）の彫刻作品の台座裏の銘板には、黒光の言葉が刻まれている
③ 株式会社中村屋は現在、安曇野市ふるさと観光大使に任命されている
④ 相馬愛蔵・黒光夫婦は旧穂高町の名誉町民に選ばれ、現在は安曇野市の名誉市民になっている

～相馬愛蔵と黒光【後編】（第10回講座）～

第46問

穂高にいたときの相馬愛蔵の業績の記述として、最も適切でないものはどれでしょうか。

- ① 製糸目的と蚕種目的の違いを明確にして蚕の飼育法を論じた『蚕種製造論』を著した
② 村の青年らと禁酒など農村の革新運動を実践する場として東穂高禁酒会をつくった
③ 井口喜源治の私塾・研成義塾の立ち上げを経済的に支援した
④ 料理屋が豊科や池田にあって穂高にないのは恥と考え、その誘致運動に尽力した

第47問

相馬愛蔵・黒光夫婦による中村屋の経営等に関する記述として、最も適切なでないものはどれでしょうか。

- ① 中村屋の実質的オーナーは愛蔵ではなく、黒光だった
- ② 相馬夫婦は職人や店員らと一緒に同じ食事をして奉公人たちを平等に扱った
- ③ よい商品の特価で販売することを重視し、お客様を大切にした
- ④ 関東大震災の際には、社会奉仕としてパンや饅頭を原価で格安販売した

第48問

中村屋サロンに出入りしていた次の人物のうち、パリで洋画を学び、萩原守衛（碌山）の面倒もみたという画家で、夏目漱石の『吾輩は猫である』の装丁・挿絵を手掛け、書家として「新宿中村屋」のロゴを書いたのは誰でしょうか。

- ① 中村 彝
- ② 鶴田 五郎
- ③ 柳 敬助
- ④ 中村 不折

第49問

歌人、書家、美術史家として知られる会津八一^{やいち}と中村屋（相馬家）との関わりについて、最も適切なでない記述はどれでしょうか。

- ① 早稲田中学で八一が、愛蔵・黒光夫婦の長男安雄を教えていたとき、彼をしかって落第させたことを機に、中村屋との交流が始まった
- ② 戦時中、米軍機の爆撃で罹災した八一は、中村屋の自宅に招かれ、そこに身を寄せていた
- ③ 晩年、仏教に転向した黒光は、仏教学者としての八一を慕い、よく質問していた
- ④ 「相馬家墓」とだけある相馬家の墓石の揮毫は、八一が書いたものである

第50問

中村屋は国際交流を通じて、月餅やカレーライス、ボルシチなど様々な異文化の菓子や料理を商品化し、新しい食文化の展開に寄与してきました。中でも、西洋のあるものをヒントに中村屋が考案し、現在でも広く親しまれているパンはどれでしょうか。

- ① クリームパン
- ② カレーパン
- ③ ジャムパン
- ④ コッペパン